

2011 年度の「成長事業アシストファンド」の設定について

株式会社みずほ銀行（頭取：西堀 利）は、中堅・中小企業の「成長分野」における取り組みを積極的に支援する方針を継続し、日本経済の成長基盤強化、産業発展と個人生活の充実等に貢献することを目指します。

この方針を推進するため、2011 年度においても総額 2,000 億円の「成長事業アシストファンド」を改めて設定し、金融機関の社会的役割である円滑な資金供給を果たしてまいります。

当行は、日本銀行の「成長基盤強化を支援する資金供給」を踏まえ、2010 年 7 月に総額 1,500 億円の「成長事業アシストファンド」を創設し、成長分野に取り組む中堅・中小企業を中心に多くのお客さまからお申し込みをいただき、計画を大幅に上回るご利用をいただきました。2011 年度は当行独自の取り組みとして、中堅・中小企業の成長分野への資金需要を積極的に支援してまいります。

また、東日本大震災の影響を踏まえ、再生可能エネルギー等の成長が見込まれる分野への新たな資金需要にも対応してまいります。

【ファンドの主な概要】

ファンド名称	成長事業アシストファンド
総額	2,000 億円
取扱期間	2011 年 6 月 7 日～2012 年 3 月 31 日（お借入分まで）
融資金額	1 億円以上

【対象とする成長事業分野・成長投資分野】

成長事業分野	成長投資分野
・環境・エネルギー事業 ・医療・介護・健康関連事業 ・高齢者向け事業 ・農林水産業・農商工連携事業 ・社会インフラ整備・高度化事業 ・資源確保・開発事業 ・文化事業（コンテンツ、ファッション等） ・観光事業 ・地域再生・都市再生事業 ・住宅ストック化支援事業 ・防災対策事業 ・保育・育児事業	・環境保全投資 ・ハートフル投資* ・雇用支援、人材育成 ・大学・研究機関における科学・技術研究 ・研究開発 ・起業（第二の創業、事業承継） ・事業再編 ・アジア諸国への投資・事業展開 *企業等における高齢者・障がい者雇用 促進を支援するためのバリアフリー投資等

※ご融資には当行所定の審査がございます。審査結果によっては、ご希望に沿いかねる場合がございます。
総額に到達した場合は、取扱期間に関わらず終了となります。

以上